

NEWS RELEASE

キヤノン株式会社

A3 カラーレーザープリンター「Satera LBP810」シリーズが 「2025年度省エネ大賞」で「資源エネルギー庁長官賞」を受賞

独自開発のトナー技術による高い省エネ性能を備えたキヤノンの A3 カラーレーザープリンター「Satera LBP810」シリーズ^{※1}が、一般社団法人省エネルギーセンター（以下、省エネルギーセンター）主催の「2025年度省エネ大賞（製品・ビジネス部門）」において、「資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。



Satera LBP812Ci



2025年度省エネ大賞表彰式

「省エネ大賞」は、省エネルギーセンターが主催し、国内の企業・自治体・教育機関などの優れた省エネ推進の事例や、省エネ性に優れた製品・ビジネスモデルを表彰する制度です。「資源エネルギー庁長官賞」を受賞した「Satera LBP810」シリーズは、高品位な印刷性能を備えながら、原材料から生産、流通、使用・維持、廃棄・リサイクルといった製品ライフサイクル全体を通じて環境に配慮したプリンターです。独自開発のトナー技術による消費電力量削減などの高い省エネ性能を特長としています。

本製品は、転写率を高めた新たなトナーを採用し稼働時の部品駆動を抑えるとともに、待機時の電源効率を向上させることで標準消費電力（TEC 値）を従来機種^{※2}より約 28% 削減し、レーザープリンター業界トップクラスの 0.37kWh を達成しています。また、本体サイズを従来機種^{※2}より約 20%、トナーカートリッジの重量を約 27% 削減し、製品原材料の使用量を抑制しています。これらの本体の省エネ性・省資源性に加えて、生産工程の改善による省電力化や、本体の小型化による輸送効率向上、トナーカートリッジのリサイクル促進などにも取り組み、製品ライフサイクル全体を通じた CO₂ 排出量は、従来機種^{※2}より約 28% 削減^{※3}しています。

キヤノンは、今後も利便性を高めながら環境に配慮した製品の開発を継続し、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

※1 「Satera LBP812Ci」、「Satera LBP811C」（ともに 2024 年 10 月発売）

※2 「Satera LBP843Ci」、「Satera LBP842Ci」、「Satera LBP841C」（ともに 2016 年 5 月発売）

※3 IDEA v2.1.3 および SuMPO 環境ラベルプログラム登録データ v1.13 に基づいて算出。